

## 1)実物大のイルカをつくろう！ 学習指導要領との対応

学年	教科	学習内容
小学校4年	理科	<p>B 生命・地球</p> <p>(1) 人の体のつくりと運動            人や他の動物の体の動きを観察したり資料を活用したりして、骨や筋肉の動きを調べ、人の体のつくりと運動とのかかわりについての考えをもつことができるようにする。</p> <p>ア 人の体には骨と筋肉があること。            イ 人が体を動かすことができるのは、骨、筋肉の働きによること。</p>
小学校6年	理科	<p>B 生命・地球</p> <p>(1) 人の体のつくりと働き            人や他の動物を観察したり資料を活用したりして、呼吸、消化、排出及び循環の働きを調べ、人や他の動物の体のつくりと働きについての考えをもつことができるようにする。</p> <p>ア 体内に酸素が取り入れられ、体外に二酸化炭素などが出されていること。            イ 食べ物は、口、胃、腸などを通る間に消化、吸収され、吸収されなかった物は排出されること。            ウ 血液は、心臓の働きで体内を巡り、養分、酸素及び二酸化炭素などを運んでいること。            エ 体内には、生命活動を維持するための様々な臓器があること。</p>
中学校	理科(第2分野)	<p>(3) 動物の生活と生物の変遷            動物などについての観察、実験を通して、動物の体のつくりと働きを理解させ、動物の生活と種類についての認識を深めるとともに、生物の変遷について理解させる。</p> <p>イ 動物の体のつくりと働き            (ア) 生命を維持する働き            消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入れ運搬している仕組みを観察、実験の結果と関連付けてとらえること。また、不要となった物質を排出する仕組みがあることについて理解すること。</p> <p>ウ 動物の仲間            (ア) 脊椎動物の仲間            脊椎動物の観察記録に基づいて、体のつくりや子の生まれ方などの特徴を比較、整理し、脊椎動物が幾つかの仲間に分類できることを見いだすこと。</p>
小・中学校	総合的な学習の時間	